

オフィス健康ニュース最前線

10月1日～ 乳がんの早期発見・診断・治療の大切さを伝える ピンクリボン月間スタート

日本初 乳がん啓発「ピンクリボンロゴ入り紙コップ」のご紹介

～オフィスで働く女性とその家族 約3,400万人が乳がん予備軍～

オフィスなどで使用されている全国の給茶機(自動お茶入れ機)販売の44.7%(※日本自動販売機工業会資料調べ)のシェアを持つ、鳳商事株式会社(東京・新宿、今井左内社長、電話03-5367-6261、<http://www.ohtori.com/>)は、10月1日から始まるピンクリボン月間に先駆けて、乳がんに関する正確な知識、早期発見、早期診断、早期治療の大切さを「乳がん予備軍」であるオフィスで働く女性とその家族 約3,400万人(乳がんの発生率が最も高い20～59歳までの日本女性人口、総務省調べ)に伝えるため、「ピンクリボンロゴ入り紙コップ」で支援します。



元々、日本の企業内で習慣になっていた「女性のお茶くみ」を無くすために生まれ発展してきた給茶機を扱う鳳商事は、常に“女性の味方”であり、女性の健康を考えています。

鳳商事では、ピンクリボン活動に際して、「私達に出来ること」を掲げています。この「私達」とは、鳳商事だけではなく、紙コップを実際に使用する「お客様も含め、みんなで手を取り大多数で活動していこう」ということが趣旨です。

オフィスで働くビジネスパーソンが仕事から離れホッとできる休憩中だからこそ目に付き、「大切な人のことを」「大切なあの人のために」と想えるように、給茶機の紙コップにピンクリボンのロゴを入れ販売し、現在、低い数値である「乳がんの検診率」を高める活動に貢献しています。また、このピンクリボンロゴ入り紙コップの売上の一部は財団法人日本対がん協会「乳がんをなくす ほほえみ基金」に寄付しています。

日本人女性の約20人に1人がかかると言われている「乳がん」ですが、早期発見と正確な知識を持てば治る可能性がとても高い病気とも言われています。今後も一人でも多くのビジネスパーソンとその家族が「乳がん検診」の重要性を認知できるよう貢献していきます。

会社概要

1. 代表者: 今井左内
2. 設立: 1971年2月
3. 資本金: 3,000万円
4. 業務内容: 自動お茶入れ機、スーパードispenser、ウォータークーラー、自動販売機、冷蔵、保温ショーケース、紙・プラスチックコップ・容器の販売 etc...

本件に関するお問い合わせ先

鳳商事株式会社 担当 企画室 和氣、井村

住所: 〒160-0002 東京都新宿区坂町26-23

TEL: 03-5367-6390 FAX: 03-5367-6269

E-mail: m-waki@ohtori-s.co.jp(和氣) mi-imura@ohtori-s.co.jp(井村)

鳳商事 URL: <http://www.ohtori.com/>